

モバイルプロジェクター ML68の取り扱い説明書

フラットーク株式会社

このたびは、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。正しく使用していただくために、使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分に生かして正しくご愛用ください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。なお、同梱のQuick Start-up Guide とUser' s Guideも併せてご参照ください。

ご使用の前に

本装置はバッテリーを内蔵しています。最初にバッテリーの充電を行ってください。電源アダプタをコンセントに接続し、他方をprojectorに接続してください。充電には5時間かかります。充電中はバッテリーチャージLEDが赤色点灯となります。充電が完了すると青色点灯となります。



焦点調整ダイヤルを使って焦点の調整が出来ます。



「UP/Downボタン」にて、内蔵スピーカまたはイヤホンからの動画や音楽の音量出力を調整出来ます。

※本書の内容を無断で転載や複製をしないでください。

※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本書の記載の誤りなどについての保証はご容赦ください。

※当社では常に製品の品質の改善をおこなっており、お客様の購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものもございますがご了承ください。本書の内容につきましては将来予告なしに変更をする子があります。

※記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本製品をご使用いただけるのは日本国内のみです。

目次

安全上のご注意	3
1. 設定機能について	13
2. iPhoneからAirPlayで投影したい場合	15
3. 無線APを利用しiPhoneからAirPlayで投影したい場合	16
4. Androidスマホで接続したい場合	20
5. HDMIで接続したい場合	22
6. USBに入れた動画、音楽などを再生したい場合	23
7. iPhoneとUSBで接続したい場合	25

安全上のご注意 お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合におこりうる事故の程度を表します。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症（※1）を負うことが想定されるもの



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるもの、または物損害（※3）の発生が想定されるもの

※1：重症とは、失明やケガ、火傷（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：障害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物理損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。



次の記号は、その注意事項の内容を表します。

禁止（してはいけないこと）を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



指示する行為の強制（必ずしなければならいこと）を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



注意（警告を含む）を表します。

具体的な内容については、記号の中、もしくは付近にイラストや文章にて表します。



警告

■ 異常や故障したとき



○煙が出たり、変なにおいがする場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

○内部に水や異物が入ってしまった場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

○本体を落としたり、破損した場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

○コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、すぐに本体の電源をオフにし、接続を解除してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターやUSBケーブルを取り外した後、弊社にご連絡ください。

安全上のご注意 お使いになる前に必ずお読みください。



■ ご使用になるとき



○本体内部に水が入ったり、濡れたりしないようご注意ください。
火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

○風呂場、シャワー室等では使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



○静電気の発生しやすい場所で使用する場合は十分注意してください。本製品の故障や感電、火災の発生するおそれがあります。静電防止マットなどを使用して静電気の発生を防ぐ措置をとるか、静電気の発生しやすい場所への設置を避けてください。



○ぐらつく台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。



○上に物を置かないでください。
金属類や、花瓶、コップ、化粧品などの液体が入った場合、火災や感電の原因となります。重いものが置かれて落下した場合、ケガの原因となります。



○修理、改造、分解をしないでください。火災の原因となります。
点検や調整・修理はサポートセンターにご依頼ください。



○本体内部に異物を入れたり、端子部を接触させないでください。
金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触した場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



○屋外で使用中、雷が鳴りだしたら、本製品には一切触れないでください。感電の原因となります。



■ ご使用になるとき



電源プラグを抜く

○旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。

○濡れた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

○本製品から異音が出た際は使用を中止してください。聴力に悪い影響を与えるおそれや、本製品の故障の原因となるおそれがあります。

○音量を上げすぎないようにご注意ください。大きな音量で長時間音声を聞くと聴力に悪い影響を与えることがあります。



禁止

○ご使用になるとき本製品やコードなどを傷つけたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。火災や感電などの原因になることがあります。

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用しないでください。ケガや故障の原因になります。

○本製品に衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となる恐れがあります。

○本製品を無理な体制で取り扱ったり、落下して本製品が故障するおそれがあるほか、ケガなどの原因となるおそれがあります。

○他の電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。



注意

○その場合は下記のように対処してください。

- ・他の電気機器からできるだけ話してください。
- ・テレビやラジオ機器などのアンテナの向きを変えてください。

○本製品をお手入れする場合には接続しているものをすべて取り外し、電源をオフにしてから行ってください。

○梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届くところに置かないでください。鼻や口をふさいで窒息したり、ケガなどの原因となることがあります。

安全上のご注意 お使いになる前に必ずお読みください。



■ 保管されるとき

○湿度の高い場所に置かないでください。
直射日光の当たる場所やストーブのそばなどに置くと、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。



禁止

○高温多湿の環境や油煙、ホコリの多い場所に置かないでください。
本製品の故障や、感電や火災の発生するおそれがあります。

○換気の悪い場所に置かないでください。熱がこもり、本製品の変形や故障、火災の発生するおそれがあります。

- ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所に入れたままにしないでください。
- ・テーブルクロスやカーテンなどをかけたりしないでください。
- ・じゅうたんやふとんの上に置かないでください。

■ 本体の取り扱いについて



禁止

○自動車やバイク、自転車などの運転中や本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



指示

○心臓の悪い方は、音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

○本体を金属なのでこすったり、引っかいたりしないでください。傷つくことがあります、故障や破損の原因となります。



指示

○皮膚に異常が生じた場合は直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などの原因となることがあります。

○本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温火傷の原因となることがあります。

○本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

○磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

○引っ越しで遠くへ運ぶ場合は、傷がつかないように本製品の外装箱などをご使用ください。

○殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴム、ビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装が剥げたりするなどの原因となります。

○長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。

○普段使用しない時は、必ず電源をオフしておいてください。

○長時間使用しない場合は、機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源をオンにして使用してください。

■ 充電池について



指示

○本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内臓充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大けがや火災の原因になります。

○充電を行う際は必ず本製品付属のAC電源アダプタを使用して充電してください。それ以外の方法や別のAC電源アダプターなどをご使用になると内臓充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。



禁止

○本製品を車の空調吹き出し口など温度、湿度が特に高い場所、直射日光が当たる場所には放置しないでください。特に夏の車内は非常に高温になる場合がありますのでご注意ください。充電池の液漏れ、発熱、破裂、感電、故障の原因となります。また本体の変形や故障の原因にもなります。

○充電池が液漏れしたり、変色、変形その他の異常があった場合は、直ちに使用を中止してください。

○充電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。

○本製品を乱暴にあつかったり、強い衝撃を与えないでください。内臓充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。

○充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、すぐに水で洗浄してください。万一、液体が目に入った場合には、すぐに大量の水で洗浄し、直ちに医師に相談してください。

○万一、製品が異常に熱くなる、異臭や煙が出た場合や機器の内部に異物や水などが入ってしまった場合は、直ちに使用を中止してください。使用を中止しないと、火災や感電の原因となります。使用中止後、弊社にお問い合わせください。

○湿気、ほこり、振動の多い場所やテレビ、ラジオの近くでは充電をおこなわないでください。故障の原因となります。

安全上のご注意 お使いになる前に必ずお読みください。

■ USBケーブルについて

○USBケーブルは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。

- ・ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理にまげたりしないでください。
- ・ケーブルを結んだり、束ねたりしないでください。
- ・ケーブルの上に重いものをのせたりしないでください。



禁止

○USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。

○USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。

○端子についたほこりは、乾いた布で拭き取ってください。火災や感電の原因となります。

○お手入れの時や長期間使用しないときは、USBケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。



指示

○端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。

○USBケーブルは、パソコンなどのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。

使用上のご注意 お使いになる前に必ずお読みください。

■ AC電源アダプター



禁止

○AC電源アダプターは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。

- ・コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
- ・AC電源アダプターにコードを巻きつけたり、コードを結んだり、束ねたりしないでください。
- ・コードの上に重いものをのせたりしないでください。

○使用中や充電中に雷が鳴りだしたら、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。

○コンセントにつながれた状態で端子をショートさせないでください。火災や感電の原因になります。

○コンセントからAC電源アダプターを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因になります。

○電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

○AC電源アダプターをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因になります。

○お手入れの時や長期間使用しないときは、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。

○水などの液体が入った場合は、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。

○たこ足配線をしないでください。たこ足配線は加熱し、火災の原因となります。



指示

○AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。

○AC電源アダプターをコンセントから抜く前に、必ず本体の電源をオフにしてください。

○本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。他の製品に使用しないでください。

○電源プラグについたほこりは、乾いた布で拭き取ってください。そのままにしておくと、火災や感電の原因となります。

○電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。

安全上のご注意 お使いになる前に必ずお読みください。

■ 電波法に基づく適合証明について

●本製品は、電波法に基づき省電力データ通信システムの無線設備として技術適合証明を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

●本製品に内臓の無線LANモジュールを分解し、改造したりしないでください。法律により罰せられることがあります。

■ 電波干渉に関するご注意

●本製品の使用する周波数帯では電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。

●本製品の使用前には、近くに上記に該当する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

●万一、本製品と本製品と上記に該当する他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

■ 電波障害に関するご注意

●本製品は家庭環境で使用していることを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

●正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は以下の点にご注意ください。

- ・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。
- ・使用する、ケーブルは付属のものを使用してください。

■ お手入れに関して

●本体の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。

●汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってからふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対に使用しないでください。変色したり、塗装が剥げたりするなどの原因となります。

●化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

使用上のご注意 お使いになる前に必ずお読みください。

■ 結露（露付き）に関して

●結露は本製品を傷めます。下記をよくお読みください。

●結露は以下の状況などでよく生じます。

- ・本製品を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき。
- ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接当たる場所で利用したとき。
- ・夏季に、冷房の効いた部屋、社内などから急に温度、湿度の、高いところに移動して使用したとき。
- ・湯気が立ち込めるなど、湿気の多い場所で使用したとき。

※結露が生じそうな場合では、本製品をすぐに使用にならないでください。

●結露が生じた場合、そのままの状態では結露がなくなるまで、電源を入れずに放置してください。そのまま使用すると故障の原因となります。

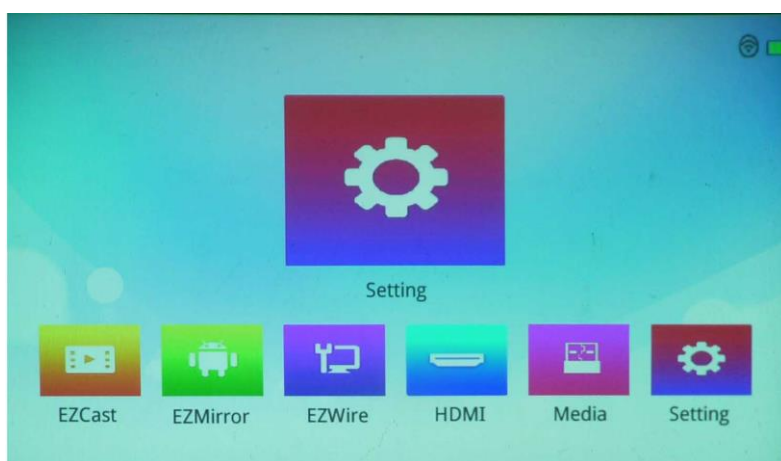
1. 設定機能について

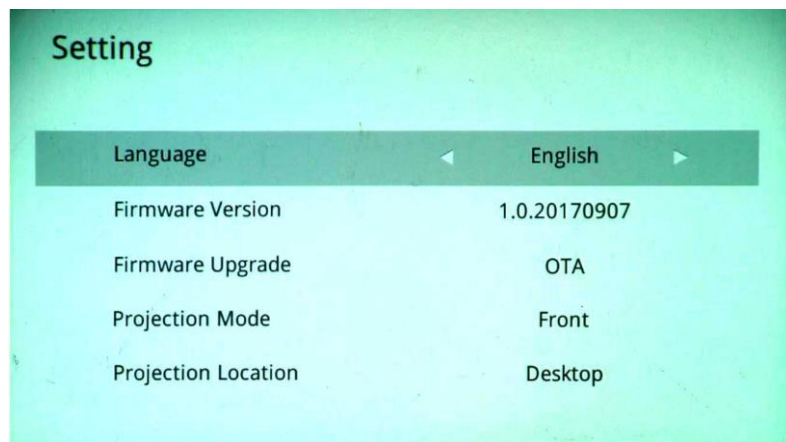
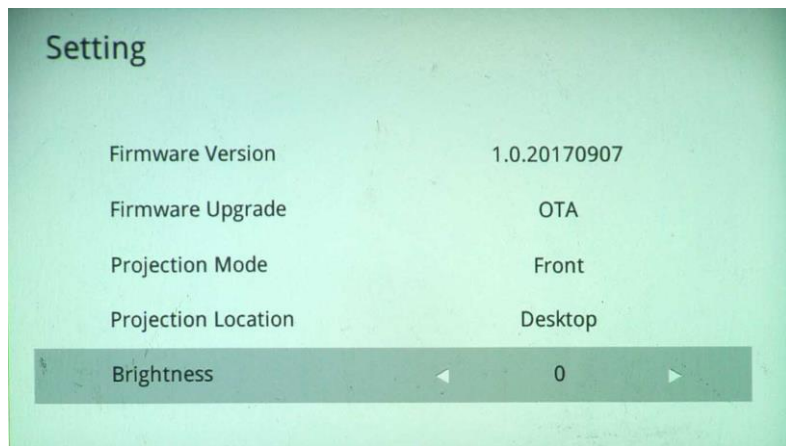


「電源ボタンスライドスイッチ」を矢印方向にスライドしながら3秒間長押しします。電源LEDとチャージLEDは状態に合わせて点灯する。モバイルプロジェクターの電源が投入されると以下の初期画面が表示される。



モバイルプロジェクターのメニュー選択ボタンでSettingメニューを表示する。





表示言語やファームウェアの改版、表示などの設定ができます。これらはUP/Downボタンで切り替える。

2. iPhoneからAirPlayで投影したい場合

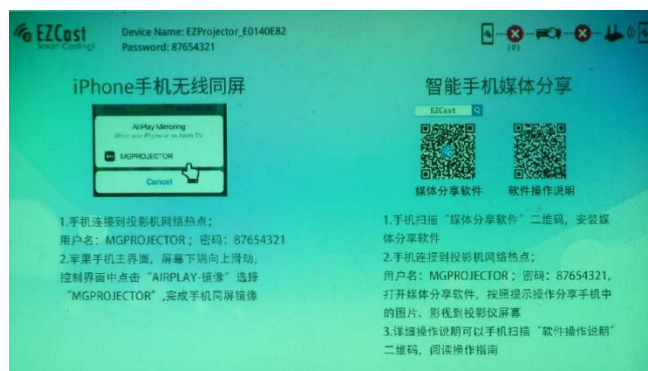


「電源ボタンスライドスイッチ」を矢印方向にスライドしながら3秒間長押しします。電源LEDとチャージLEDは状態に合わせて点灯します。

モバイルプロジェクターの電源が投入されると以下の初期画面が表示されます。



モバイルプロジェクターの選択ボタンを押すと以下のような画面が表示されます。



この状態でiPhone側のWiFi設定をおこないます。Device nameが「ネットワーク選択」に現れるのでそれを選択します。パスコードには「87654321」を入力します。これでiPhoneとProjectorが接続されました。



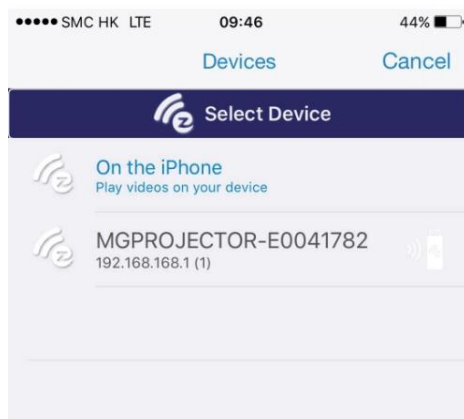
iPhoneでAirPlayの機能を選択すると、そこにDevice nameが表示されますので、それを選択することでAriPlayが可能となります。

3. 無線APを利用しiPhoneからAirPlayで投影したい場合

モバイルプロジェクターでEZCastの画面を表示する。iPhoneにEZCastアプリ  をインストールし iPhoneでEZCast アプリを起動し  をタップする。



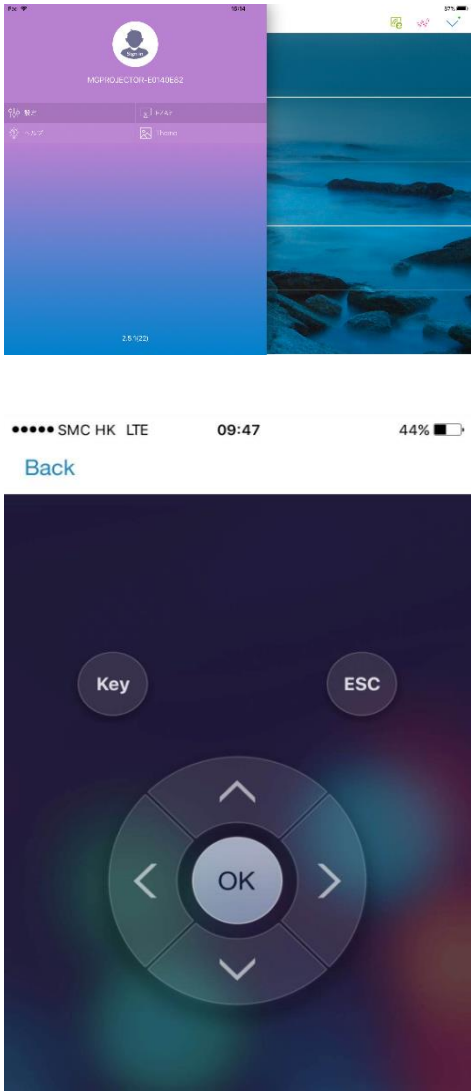
以下の画面に移行するので、モバイルプロジェクターのDevice Nameが表示されているのでタップする。選択されると上の画面にもどる。



この画面の **三** をタップする。



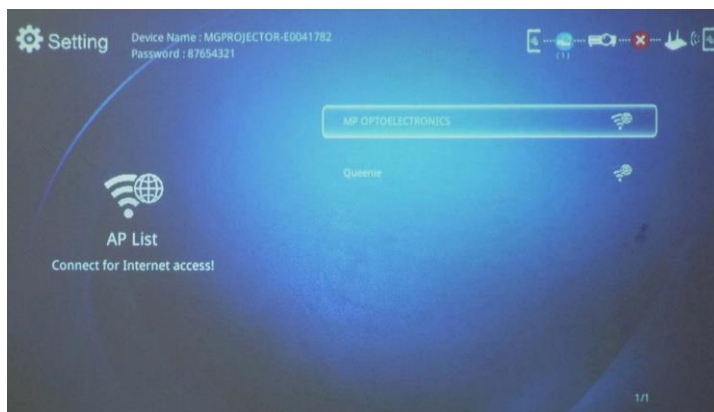
この画面の「設定」をタップする。



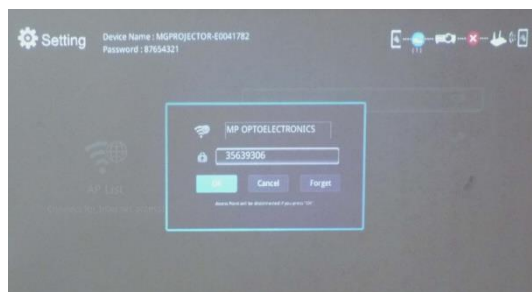
モバイルプロジェクターの表示画面が以下のような画面となる。



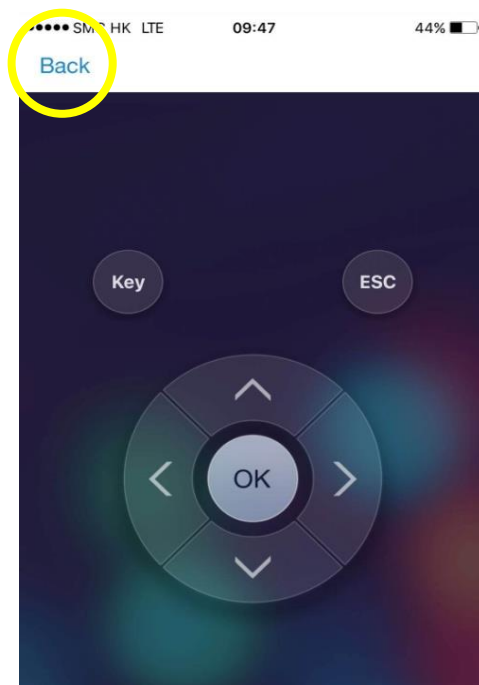
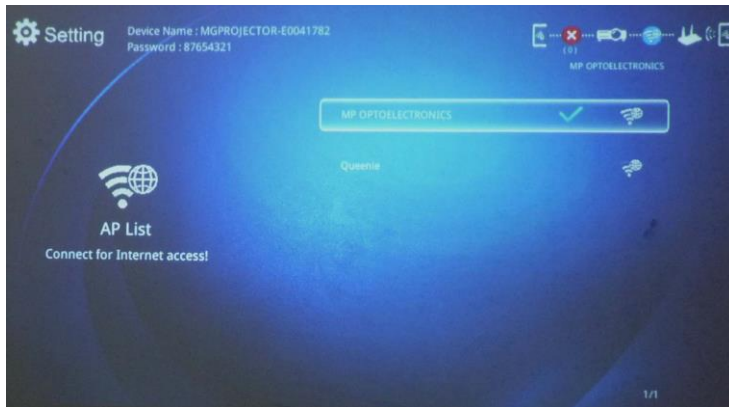
モバイルプロジェクターの選択ボタンを押してWiFi設定画面を表示する。



WiFiのパスコードをiPhoneの画面に現れるキーボードで入力する。



モバイルプロジェクターが無線APに接続されたことが確認できる。



モバイルプロジェクターの画面をEZCastの画面に戻すにはiPhoneのEZCastのBACKをタップする。

iPhone のWiFi設定を無線APに接続し、AirPlayにDevice Nameが表れるので、それを選択し使用する。

注意： AirPlayにDevice Nameが現れない場合はモバイルプロジェクターの電源をOFF/ONする。

4. Androidスマホで接続したい場合

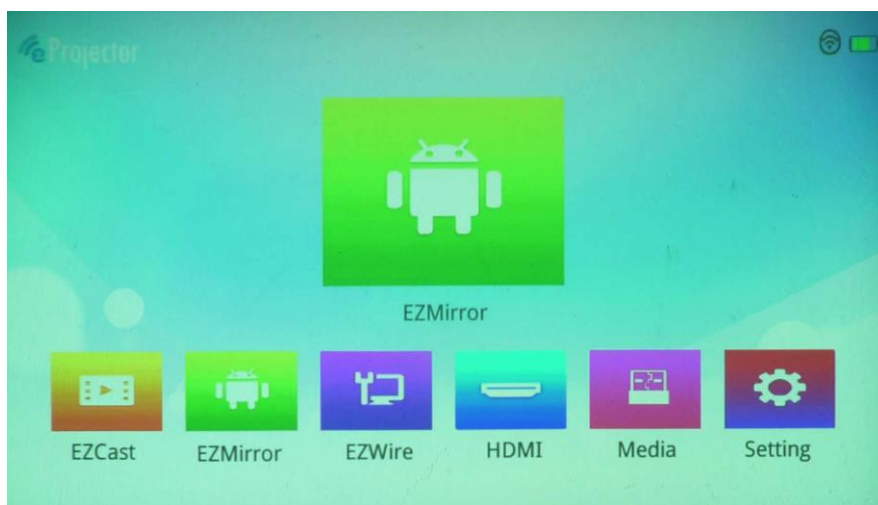


「電源ボタンスライドスイッチ」を矢印方向にスライドしながら3秒間長押しします。電源LEDとチャージLEDは状態に合わせて点灯します。

モバイルプロジェクターの電源が投入されると以下の初期画面が表示される。

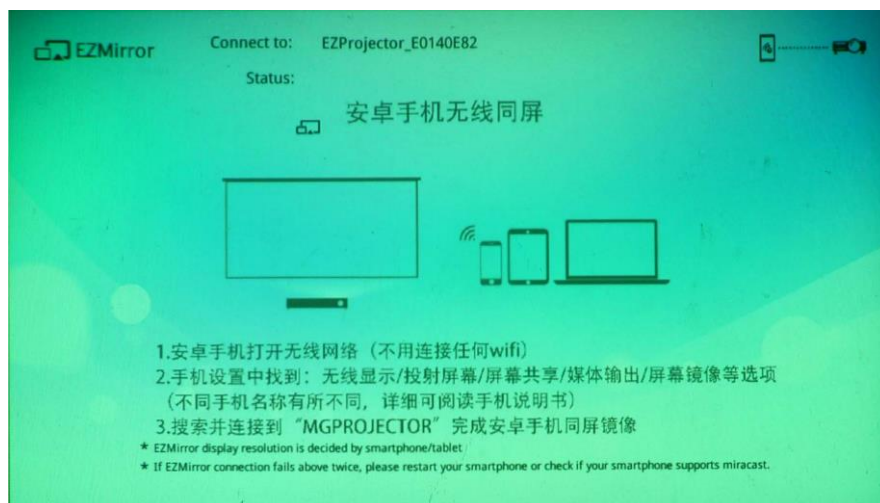


モバイルプロジェクターのメニュー選択ボタンを押してEZMirroを選択する。





モバイルプロジェクターのメニュー決定ボタンを押すと以下のような画面が表示される。



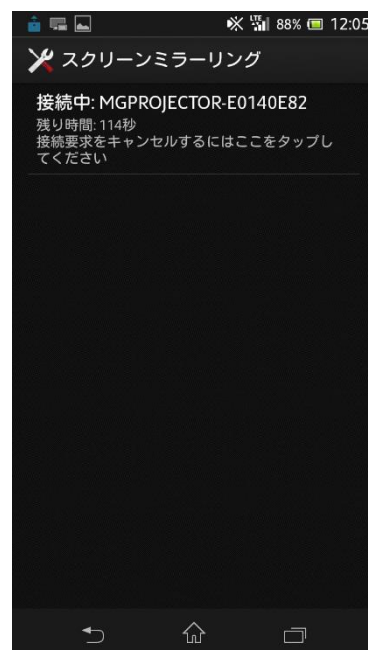
Android系端末設定のMiracast機能を有効にするとDevice nameが現れるのでそれを選択する。以下に設定の例を説明する。すべてのAndroid系端末の動作を保証するものではありません。



設定画面でXperiaを選択



スクリーンミラーリング選択



モバイルプロジェクターを選択

5. HDMIで接続したい場合



「電源ボタンスライドスイッチ」を矢印方向にスライドしながら3秒間長押しします。電源LEDとチャージLEDは状態に合わせて点灯する。

モバイルプロジェクターの電源が投入されると以下の初期画面が表示される。



モバイルプロジェクターのメニュー選択ボタンでメディアメニューを表示する。



モバイルプロジェクターの選択ボタンでHDMI画面を表示する。

パソコンやHDMI出力機能をもった機器を接続する。Android系の端末はMHL機能をサポートしていることが条件である。HDMIケーブルはできるだけ短いものを使用する。

6. USBに入れた動画、音楽などを再生したい場合

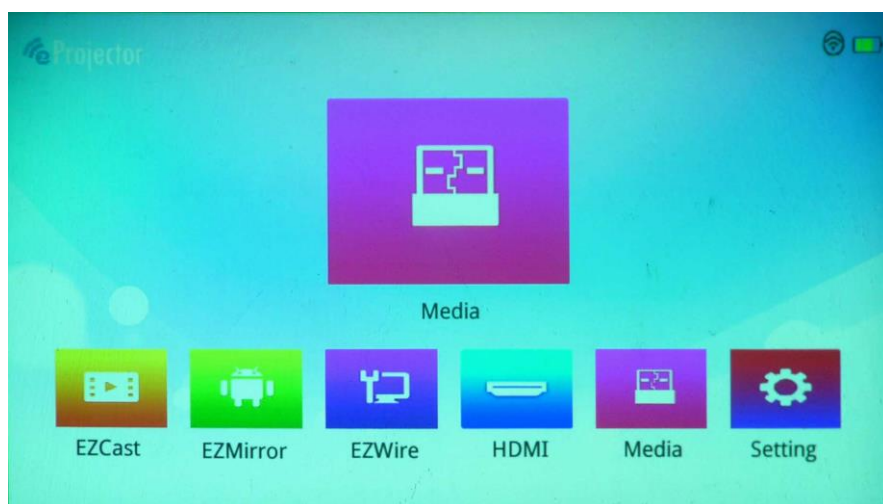


「電源ボタンスライドスイッチ」を矢印方向にスライドしながら3秒間長押しします。電源LEDとチャージLEDは状態に合わせて点灯する。

モバイルプロジェクターの電源が投入されると以下の初期画面が表示される。



モバイルプロジェクターのメニュー選択ボタンでメディアメニューを表示する。



USBに再生するデータファイルを格納し、USBポートに挿入する。再生方法は次ページに記述する。

モバイルプロジェクターのメディア選択ボタンを押すと以下のような画面が表示される。



モバイルプロジェクターで再生したいメディアを選択ボタンで選択し、再生したいファイルを表示させ、ファイルを選択する。

7. iPhoneとUSBで接続したい場合

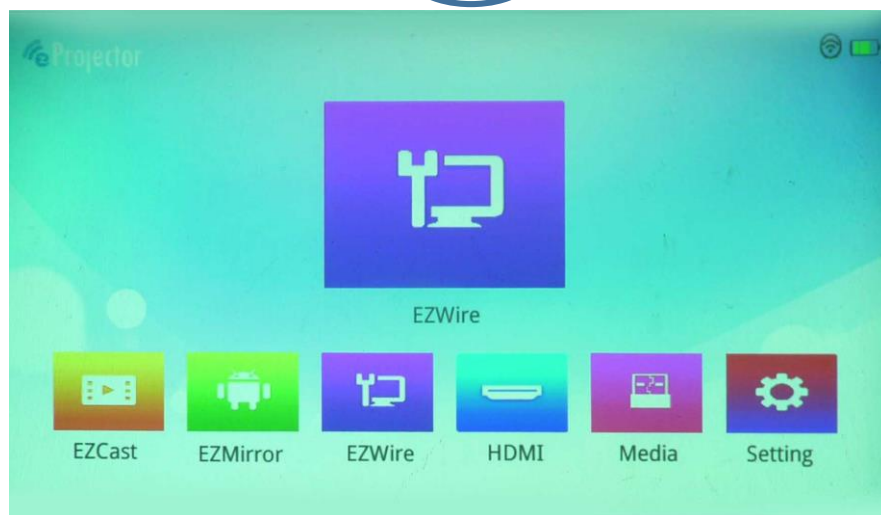


「電源ボタンスライドスイッチ」を矢印方向にスライドしながら3秒間長押しします。電源LEDとチャージLEDは状態に合わせて点灯する。

モバイルプロジェクターの電源が投入されると以下の初期画面が表示される。



モバイルプロジェクターのメニュー選択ボタンでEZWireメニューを表示する。



メニュー選択をおこなう。iPhoneをライトニングケーブルからUSBに変換するケーブルを用いてUSBポートに接続する。

主な仕様

光学テクノロジー	DLP Technology®
光源	3xRGB LED （LED寿命:30,000時間）
解像度	854 x 480 Pixel (WVGA)
明るさ	100ルーメン
コントラスト	2000:1
投射比	1.6:1(距離:スクリーン幅)
投影イメージサイズ	7"～120" (18cm～305cm)
インタフェース	HDMI × 1, USB × 1
オーディオ	内蔵スピーカー1W(モノラル)
バッテリー使用時間	最大約75分
電源	内蔵バッテリー3200mAh
寸法(L x W x H)	173 mm x 88 mm x 26 mm
重量	195g

保証書について

- 保証書は本製品に同梱しています。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証書には保障規定が記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の場合は

○取扱書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には弊社にご連絡ください。

アフターサービスについてご不明な点は、弊社にご連絡ください。

フラットーク株式会社
042-710-5161
support@flatoak.co.jp